

寒川神社 神奈川県高座郡寒川町宮山 3916

相模國一之宮と称され、全国唯一の八方除の守護神として約千六百年の歴史を持つ神社で、古くは朝廷をはじめ、源頼朝、武田信玄、徳川家代々、さらには民間と幅広い信仰を受けてきました。現在は八方除の限りない御神徳を戴くために、全国各地から崇敬者が集まり年間約 200 万人に及ぶ参拝者が訪れる。御祭神は、寒川比古命（さむかわひこのみこと）寒川比女命（さむかわひめのみこと）の二柱の神を祀り、寒川大明神と奉称しています。



太鼓橋となっている神橋



明治神宮に匹敵する大鳥居



同神社の説明版



天皇陛下在位 20 年記念植樹



ジャンボクラスの狛犬



山門には風神・雷神(夜はライトアップされる)



本殿



夫婦杉



方位盤と渾天儀



神門には菊御紋の提灯



奥の院もあるが内部は撮影禁止



裏に回ると広大な敷地